

# 子どもはわがまちの宝

## 次世代育成委員会の取り組み

市では、家庭・地域・学校が連携して、これからの「わがまち子育て支援」の在り方を考えることを目的に、次世代育成委員会を立ち上げています。昨年度この委員会で策定した「大人の背中の人づくり」という行動目標の中から、各地区では、5月に立てた目標に沿って、さまざまな活動に取り組んでいます。今年のこれまでの取り組みの中から、その一端をご紹介します。

☎ 学校教育課(☎88・8112)、生涯学習・スポーツ課(☎88・8114)

**村岡**  
体験学習の一環として、村岡小学校4年生を対象に公民館で3泊4日の宿泊体験を実施しています。今年も例年より1日多い、2日間のもらい湯や、子どもたちが自ら夕食作りやチャレンジするなど、新たな試みを行いました。

**勝山**  
勝山地区最大のイベント、町民運動会に大会役員、競技準備、記録などに協力し(中学生)、またチームの代表選手(小中学生)として大会を盛り上げてくれました。あいにくの雨のため途中で中止となったのが残念でした。

**猪野瀬**  
猪野瀬地区町民運動会では、中学生が競技役員として、地域の大人とともに



わくわく合宿通学の楽しい活動の様子(村岡)

で、多くのかたがたが集まり、元気のよいあいさが飛びかうなど、和気あいあいの中で祭りが行われました。

**荒土**  
今年で2回目の町民ラジオ体操祭では、幼児からお年寄りまで約250人が参加しました。中学生と小学生の指揮のもと、曲に合わせて元気よく体操をしました。町民の気持がひとつになった後、参加者全員で記念撮影をしました。

**鹿谷**  
9月9日〜12日、鹿谷小学校に通う4年生16人を対象にわくわく合宿通学を実施しました。地域内外の多くのボランティアのかたたちに見守られながら、子どもたちが大きく成長した3泊4日となりました。

**北郷**  
9月16日〜19日の3泊4日の日程で北郷町わくわく合宿通学を開催しました。児童は、料理実習やプラネタリウム見学、化石探しなどの体験を通してボランティアのかたと触れ合い、有意義な時間を過ごすことができました。

## 次世代育成委員会の取り組み

**野向**  
深谷地区のお祭りに、野向児童ホールが協賛しました。ヨモギ団子などを作り、伝説を聞き、高尾山に登りました。子どもたちの保護者も参加する中

に運動会の運営に積極的に関わってくれました。今後も地域の大人と子どもが強い関わりを持ち、お互いに気持ち良くあいさができるような地域づくりに取り組んでいきます。

**遅羽**  
6月から7月までの間3回にわたり、地域のかたを講師に招いて、遅羽公民館で小学生太鼓教室を開催しました。10月には三室まつりのアトラクションで舞台発表し、非常に好評でした。

**平泉寺**  
平泉寺町次世代育成委員会では、地域のかたと小学校児童との交流を深めるため、小学校作業奉仕を行いました。児童と保護者に加え、地域のボランティアのかたがたが協力し、窓ふきや草刈り、側溝の掃除などを行いました。その後、児童から感謝の意味を込めてかき氷が振る舞われ、参加されたかたがたはうれしそうにかき氷を受け取っていました。



三室まつりで練習の成果を発表(遅羽)

## 家庭 地域 学校



町民運動会に中学生の競技役員(勝山)



中学生が町民運動会の企画に参加(猪野瀬)



平泉寺小学校をきれいに(平泉寺)



町民ラジオ体操祭(荒土)



お父さん・お母さんとお寿司作り(北郷)



団子の材料となるヨモギを摘む児童(野向)



わくわく合宿通学で朝食の準備(鹿谷)